

竹內議員

說明資料

《データ収集のためのアンケート設問案》

- Q1. このイベントを何でお知りになりましたか？
- Q2. このイベントに参加するのは何回目ですか？
- Q3. 今回のイベント全体の満足度を教えてください。
- Q4. 【**主目的の達成度**】イベント参加は、「〇〇（※主目的）」の達成にどの程度つながりましたか？
- Q5. 【**継続的な行動意欲**】イベント参加をきっかけに、今後「〇〇（※主目的）」に関連する行動を実践しようと思いましたか？ ※実際の行動につながるかを測る
- Q6. 【**手段の有効性評価**】「〇〇（※主目的）」を達成するきっかけとして、今回のイベントでの「体験」は、他の手段（広報誌、Webサイト、SNSなど）と比べてどうでしたか？ ※「そもそもイベントでやる必要があったのか」を検証
- Q7. 【**予算・優先度の確認**】亀岡市が「〇〇（※主目的）」のために予算（税金）を使う際、このイベントの開催をどの程度優先すべきだと思いますか？ ※財政課が予算査定で活用を想定
- Q8. 【**定性的：代替案・補完案**】「〇〇（※主目的）」を達成するために、「年に一度のイベント開催」以外に、どのような取り組み（あるいは情報発信）があれば良いと思いますか？
- Q9. 【**定性的：イベント自体の改善**】今回のイベントについて、もし来年度も開催するとした場合の改善点や、特に良かった点があれば自由にお書きください。
- Q10. あなたの年代をお聞かせください。
- Q11. お住まいの地域をお聞かせください

全庁的なアンケート運用方法（役割分担）の案

担当課	役割(ミッション)	具体的なアクション
企画調整課	司令塔・EBPM推進 (アンケートの「型」の管理者)	<ul style="list-style-type: none"> ・「全庁標準テンプレート」としてアンケートの型を管理・周知。 ・各課の結果を集約・分析し、「事務事業評価」や「総合計画」に反映。
財政課	評価者・予算への反映 (アンケート結果の「活用者」)	<ul style="list-style-type: none"> ・予算要求時のエビデンス(証拠)として、各課に本アンケート結果の提出を求める。 ・特に「Q7:予算優先度」を予算査定の客観的資料として活用。
イベント実施課 (各事業課)	実行・一次分析 (アンケートの「実施者」)	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催時、このテンプレートを用いてアンケートを実施・回収。 ・「Q9:改善点」などに基づき、まずは自課で事業改善の検討を行う。 ・結果を企画調整課・財政課へ報告。
広報プロモーション課	広報戦略への活用・経費確保 (「Q1」の分析・活用者)	<ul style="list-style-type: none"> ・全庁の「Q1:認知経路」データを分析し、広報戦略(媒体選定)を最適化。分析結果を基に、効果の高い媒体への「広報関連経費」の予算確保を財政課に要求。 ・全庁へアンケート結果の共有をする ※各課のアンケート配布の技術支援を行う。



岡崎市では「岡崎市森林整備ビジョン」を策定。100年後の望ましい森林の姿を目指し、森林の整備や森林環境教育などに積極的に取り組んでいる。

岡崎市の事例（地域商社「（株）もりまち」）

『60%のもり』と『40%のまち』岡崎から、
ヒトのためにも地球のためにも
やれることがありすぎる！

岡崎の森を起点とした
中山間地域の持続可能性を高めて
里山での幸せな暮らしの実現を目指す
わたくし共です。



岡崎市の事例（地域商社「（株）もりまち」）

- ◆もりまちは、「岡崎の森とまちをつなぎ、林業の活性化を通じて地域全体の発展を目指す」という願いのもとに立ち上がった。
- ◆ミッションは、「岡崎の森を起点に、中山間地域の持続可能性を高めること」
- ◆地域の森林所有者、デザイナーや他地域からの移住者などが集まり活動している。



「イベントの開催」



「移住相談」



「市内産木材の流通促進」

資料提供：株式会社もりまち

亀岡市の小規模特認校入学案内パンフレット

小規模特認校入学の案内

01 小規模特認校制度とは

小規模特認校制度は、地域に根差した特色ある教育を推進している小規模校（小規模特認校）に通学することにより、心身の健やかな成長を図り、豊かな人間性を育むとともに複式学級の解消など学校の活性化を図ることを目的として、一定の条件のもと校区外から通学することができる制度です。

02 就学条件

- 保護者及び就学予定者、児童が亀岡市内に住所を有していること。もしくは就学までに転入する見込みがあること。
- 当該校の教育活動等に賛同し、協力すること。
- 保護者の負担及び責任において通学せること。ただしスクールバスを利用する場合は亀岡市教育委員会で定めた取り決めに従うこと。
- 原則として卒業するまで就学すること。

03 募集人数

	新1年	新2年	新3年	新4年	新5年	新6年
東別院小学校	12人	8人	10人	8人	6人	6人
西別院小学校	11人	11人	6人	9人	10人	7人
保津小学校	募集なし	3人	募集なし	4人	募集なし	6人

※通常級のみの募集となります。

※校区児童等に増減が生じた時は、募集人数を変更する場合があります。

※応募人数が募集人数を超えた時は、抽選となる場合があります。

04 入学・転学決定までの流れ

- 小規模特認校説明会
学校説明、学校見学
就学条件、申請の流れなどの説明
- 小学校での面談
児童の状況をお伺いします。
- 申請書の提出
必要事項を記入し、意見書を添付して提出。
- 入学・転学の決定
1月下旬までに入学・転学の可否を決定し通知

1 小規模特認校説明会

学校の特色などを説明しますので、入学を希望する児童・保護者は必ず参加してください。

やむを得ず下記日程に参加できない場合は、各学校の開催日までに学校教育課へ連絡してください。

申し込みはこちら.....>

開催日時

東別院小学校	開催日	時間
令和7年9月20日(土)	10時30分～12時00分	
西別院小学校	9月13日(土)	9時35分～11時25分
保津小学校	10月6日(月)	13時30分～14時30分

2 小学校での面談

希望する特認校の校長と面談します。児童の状況をお伺いします。

面談申込期限までに、希望される特認校へ電話で申し込みください。.....>下記の問い合わせ先まで

申込期限

令和7年10月31日 金

面談期間

令和7年10月10日 金 → 11月21日 金

3 申請書の提出

受付期間 令和7年11月25日 水 → 12月10日 水

提出先 亀岡市教育委員会 学校教育課

1 応募者多数の場合、公開で抽選を行う場合があります。

4 入学・転学の決定

令和8年1月下旬までに入学・転学の可否を決定し、保護者に通知します。

1 申請内容が事実と異なる場合や就学条件を満たさなくなった時は許可を取り消すことがあります。

中学校への進学

住所地の中学校のほか、希望すれば小規模特認校の児童が進学する中学校への進学を選ぶこともできます。

05 問い合わせ先

詳しく見る

学校教育課	亀岡市安町野々神8(市役所4階)	0771-25-5053
東別院小学校	亀岡市東別院町東掛岩脇9	0771-27-2043
西別院小学校	亀岡市西別院町袖原24	0771-27-2201
保津小学校	亀岡市保津町満ノ内20	0771-22-0350

令和8年度入学 小規模特認校の案内

小さな学校で 大きな夢を

一人一人の夢や目標に向かって
先生や友達と一緒に

亀岡市 KAMEOKA CITY

資料提供：亀岡市教育委員会

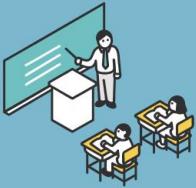
亀岡市の小規模特認校入学案内パンフレット

東別院 小学校

緑の山々やきれいな川など豊かな自然に恵まれた環境をいかし、そば打ちやあゆつかみ、森林体験等を多く取り入れています。

私たち教員は、ウエルビーイングとはなにかを研究し、学校生活の中で、子ども達一人一人にきめ細かく対応することを心がけています。

本校の休み時間には、学年関係なくよく遊び、互いに声を掛け合ったり、助け合ったりする優しい子ども達の声が響いています。



保津 小学校

地域の力を借りた外部講師による校内外国語教室「Global・Communication・Time(GCT)」の取組や、地域の学習ボランティアの先生による「保津・地域みらい塾」を実施し、授業時間以外の学習も充実しています。異年齢集団活動を取り入れ、学年を超えた繋がりを大切にすることを通して、主体的に学習や活動に取り組む児童の育成に努めています。



西別院 小学校

今年で10年目を迎える起業体験活動「NISSIカンパニー」の取組では、地域の方々の協力を得て、農作物の生産や伝統文化に触れる活動を大切にしながら、商品開発を行っています。生産体験や商品開発、販売活動を通して、主体性や社会性を磨くと共に、郷土に誇りや愛着を育む教育を取り組んでいます。また、小規模校の特性を活かし、異年齢集団活動や「個別最適化された学び」の工夫や充実を考えた授業実践を目指しています。



いも掘り

